

平成24年 年頭のご挨拶

園長・常務理事 田中 潔

新年明けましておめでとうございます。
年の始めのお慶びを申し上げます。

新しい年を迎えました。皆様いかがお過ごしでしょうか。
今年は、辰(竜)年。竜が勢いよく天に昇りおおらかに天を駆けめぐるように、私たちも今年1年、明るく楽しく元気にやりましょう。

平成24年度の政府予算案が発表されました。残念なこと に今回もまた税金収入だけではお金がまったく足りず、国家予算の半分は借金(国債)に頼ることになりました。一方、およそ90兆円に及ぶ歳出の半分は国債の利払いと、年金、医療、介護、福祉、子育てなどの社会保障にあてられます。したがって、わが国の社会保障は殆どすべて借金(国債)によって賄われている計算になります。これは大変に由々しき事態です。

社会保障、社会福祉は国が豊かである証しの一つです。発展途上国では十分な社会保障は望めませんし、毎日の暮らしが食うや食わずの貧しい国もまだまだ沢山あります。日本は世界でも屈指の豊かな国になりました。国民皆保険、国民皆年金、介護福祉制度、医療制度などは世界に自慢できる優れた制度です。

しかし、この優れた社会保障制度がすべて借金で賄われているとなると、喜んでばかりいられません。借金で優雅な暮らしを楽しんでいる様なものだからです。

そんな生活はいつまでも続くものではなく、いずれ破綻・破産するのは目に見えています。一般家庭と同様、借金に頼らない堅実・健全な生活を取り戻さなければなりません。皆で働き、もっと多くの税金を納め、老人や病人、障害者、社会的弱者、生活困窮者の生活を支えなければなりません。

日本の危機的な財政状況に真剣に取り組まざるを得なくなり、ついに政府は「社会保障と税の一体改革」に乗り出しました。消費税、所得税、法人税、相続税、その他諸税など、どのような形の増税になるにせよ、借金に頼らない堅実・健全な財政基盤に立脚した社会保障制度を早く築き上げなければ、将来の安心できる福祉社会は望めません。政治の知恵と実行力に期待します。





～新年会～

1月22日(日)恒例の新年会が開催され、平成24年の新春を祝いました。会場は各ユニットで利用者の皆さまが何日も掛けて作成した竜の貼り絵や、新年会らしく色とりどりの凧が飾られ、大変にぎやかな雰囲気の中、美味しいお料理と今年も様々な余興が企画され、大いに盛り上がりました。

ボランティアの方より、民族芸能で非常におめでたいとされている「秋田大黒舞」の披露やテーブル対抗福笑い(市川副施設長の似顔絵でした)、職員による「ひげダンス」が行われ、職員のユーモラスなパフォーマンスに会場は大笑いの渦となり、終始たのしく賑やかな新年会となりました。

今年も皆さまが笑顔で過ごしていただけるよう、職員一同頑張っていきたいと思えます。



弘陽アルバム



おひさま保育園との交流

弘陽園では同じ建物内にある「おひさま保育園」と日常的に交流を行っています。外で遊べない雨の日や、お散歩の帰り道など普段から弘陽園の利用者に園児が会いに来てくれたり、季節の行事の時には、一緒にお雛さまやクリスマスツリーを楽しんだりしています。時には元気な歌を披露してくれたり、日々かわいいプレゼントを頂いています。最初は恥ずかしがって先生の後ろに隠れていた園児も、回数を重ねるごとに慣れてきて、帰りには小さい手で握手をして利用者の皆さんの満面の笑顔を引き出します。

日常的な交流のほか、毎年クリスマスには女性の利用者が中心となり、フェルトでクリスマスオーナメントを作り、園児たちにプレゼントをします。昨年も全員サンタクロースの衣装を着て保育園にプレゼントを持って行くと、「サンタさんだ！」とこの時ばかりは男性利用者が大人気でした。

また、3月には卒園児が小学校で使えるようにタオルで雑巾を縫いプレゼントする予定です。園児の笑顔により、利用者の皆さんがますます元気に過ごせるよう、今年も楽しい交流が出来たら良いと思います。



音楽の会

弘陽園では、火曜日と木曜日の午前中「音楽の会」を実施しています。利用者の皆様にとって馴染みのある歌を中心に、6~7曲をプログラムに入れています。

プログラムの始めは、童謡や唱歌など季節感を感じて頂ける曲を歌います。「早春賦」「荒城の月」「故郷」は人気があり、大きな声を出して歌っていらっしゃいます。

中盤には体も動かして頂けるよう歌に合わせた体操、手遊び歌、タンバリンや鈴を使った合奏を行っています。

後半は懐かしい流行歌、時には演歌も取り入れます。その歌の時代に皆様お一人お一人の思い出を重ね合わせ、懐かしそうに歌っていらっしゃいます。

歌は記憶や感情と結びついているといわれています。

「音楽の会」を通して、皆様の日常生活に季節を感じ、懐かしく楽しい時間を持って頂ければと願っております。



お知らせ

◎事務費算定のための収入申告について

平成24年度の事務費認定のため、平成23年(1月~12月)中に係る収入及び必要経費の申告書を提出して頂きますが、次のとおり証明書等の用意をお願い致します。

なお、申告書の用紙は2月分の請求書と共に3月にお送りさせていただきます。

<収入> 年金支払証明書・振込通知書、確定申告・預金通帳の写し等

<必要経費> 納税通知書、各社会保険料の払込通知書、医療費関係領収書等

◎通帳の貸出しについて

お預かりしている預金通帳は1階事務所内の経理係で保管をしておりましたが、2/1より経理係が本館(弘済園)1階の事務所に移転するため、2月以降で通帳が必要な場合は市川までお知らせ下さい。

◎感染症対策について

そろそろインフルエンザ及びノロウイルスが流行する時期となってまいりました。当園では外部からの感染予防対策として玄関に手指消毒液を設置しております。面会の際は消毒または手洗いにご協力下さい。なお、咳や嘔吐等の症状がある時は、面会をご遠慮下さい。また、通院等ではマスクを着用して下さい。

編集後記

早くも東日本大震災からもうすぐ一年が経とうとしています。昨年は震災も含めて嫌なことが多い年でしたが、今年は良い年になって欲しいものです。まだまだ寒い日も続きますが、寒さに負けず頑張っていきます。

谷口

